

教科(科目)	英語コミュニケーション I	単位数	4 単位	学年(コース)	1 学年
使用教科書	Heartening English Communication I（桐原書店）				
副教材等	Heartening English Communication I 学習ノート（桐原書店） Heartening I 学習ノート別冊 語彙ノート（桐原書店） 英単語・熟語キクタン（アルク） Reading Express Book1（いっずな書店） Mileage Reader①（いっずな書店） 総合英語 FACTBOOK（桐原書店） ジーニアス英和辞典 第6版（大修館）ジーニアス英和辞典活用ワークブック（大修館）				

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	～卒業までにこのような資質・能力を育成します～ ①確かな学力と豊かな人間性を身に付け、様々な場面に対応できる知識・技能を有し、何事にも主体的・創造的に取り組む力を育てます。 ②国際感覚や多様性を理解する姿勢を身に付け、広い視野を持ち、他者と協働し社会に貢献する態度を育てます。 ③よりよい社会を創造するリーダーとなるにふさわしい精神と、高い目標の実現のために粘り強く努力し続ける姿勢を育てます。
カリキュラム・ポリシー	～上記の資質・能力を育成するため、このような教育活動を行います～ ①生徒の資質能力の最大限の伸長のために、適切な科目の配置やICTの活用などに取り組み、確かな学力に基づいた思考・判断・表現する力を育成します。 ②生徒の個性を尊重した進路実現のために、地域の人的資源を活用して様々な体験をする機会を設け、キャリア教育の充実を図ります。 ③生徒の視野を広げ、多様な価値観を身に付けさせるために、様々な探究活動や体験活動を通して、教科横断的な思考と協働活動の中で合意形成する力を育てます。

2 学習目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次の通り育成することを目指す。

- （1）外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聴くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技術を身に付ける。
- （2）コミュニケーションをn行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- （3）外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

3 指導の重点

- ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。
- ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。

4 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる能力を身につけている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

5 評価方法

	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価方法	①課題の内容の分析 ②パフォーマンステスト・小テスト・課題等 ③定期考査 などから総合的に評価する。	①課題の内容の分析 ②パフォーマンステスト・小テスト・課題等 ③定期考査 などから総合的に評価する。	①課題の取り組み状況 ②パフォーマンステスト・小テスト・課題等 ③定期考査 などから総合的に評価する。

6 学習計画

月	単元名	授業時数 と領域	教材名	学習活動(指導内容)	評価の 観点	評価方法
4	Lesson 1	11	Bringing Out the Best in Himself	NBA 選手になる夢を実現した八村塁選手の半生を描いた物語文を読み、自主・自律の精神を養い、他者との協力を重んずる態度を養う。 ・現在形／過去形／進行形 ・未来表現	a b c	ワークブック (記述の確認) 発表の様子 (行動の確認) 小テスト
5	Lesson 2	11	Hold On, Anzu!	捨てられた小型犬が警察犬として活躍するまでを述べた物語文を読み、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばす精神を培い、生命を尊ぶ態度を養う。 ・現在完了形／現在完了進行形 ・過去完了形／過去完了進行形	a b c	ワークブック (記述の確認) 発表の様子 (行動の確認) 小テスト
5	1 学期 中間考査				a b c	学習の振り返り

6	Lesson 3	11	We Can Make a Difference	世界の人々が受けている気候変動の影響と、問題への取り組みについて述べた説明文・意見文を読み、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う。 ・助動詞 ・助動詞の過去形	a b c	ワークブック (記述の確認) 発表の様子 (行動の確認) 小テスト
6 7	Lesson 4	11	Creative Problem Solving	人間の心理や行動の特徴を利用し、創造的にポイ捨てをなくす方法を述べた論証文を読み、公共の精神に基づき、主体的に社会に参画する態度を養う。 ・さまざまな受動態 (be 動詞＋過去分詞) ・前置詞	a b c	ワークブック (記述の確認) 発表の様子 (行動の確認) 小テスト
7	Real Life English 1	2	How to Deal with Dorm Room Issues	留学先の学生寮で起こりうるトラブルを題材に、異文化を経験する主人公となってロールプレイングをする。他者との協力を重んじ、他国の伝統や文化を尊重する態度を養う。	a b c	ワークブック (記述の確認) 発表の様子 (行動の確認) 小テスト
7	1 学期 期末考査				a b c	学習の振り返り
8 9	Reading 1	4	The ABC's of Courage	読み書きができないことを隠して生きてきた 50 代の男性が、懸命に英語を学習する物語作品を読み、豊かな情操を培う。	a b c	ワークブック (記述の確認) 発表の様子 (行動の確認) 小テスト
9	Lesson 5	11	Canned Bread to Feed the World	食糧廃棄問題の解決と飢餓地域への支援を可能とするシステムを構築したパン・アキモトの取り組みを述べた物語文を読み、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する精神を養う。 ・不定詞 (to＋動詞の原形) / SVO＋to do ・SV (知覚動詞・使役動詞)＋O＋動詞の原形	a b c	ワークブック (記述の確認) 発表の様子 (行動の確認) 小テスト
10	Lesson 6	11	Could We Have a Real Jurassic Park?	恐竜再生の可能性について論じた説明文を読み、幅広い教養を身に付け、真理を求める態度や道徳心を養う。 ・動名詞 (doing) ・SVC (分詞)	a b c	ワークブック (記述の確認) 発表の様子 (行動の確認) 小テスト

10	Lesson 7	11	Behind the Price Tag	安価な衣類製造プロセスにおける労働者の実態を述べた説明文と、問題に対して対立する二者の意見文を読み、正義と責任を重んずるとともに、主体的に社会の形成に参画する態度を養う。 ・SVOC（分詞） ・分詞構文	a b c	ワークブック （記述の確認） 発表の様子 （行動の確認） 小テスト
10	2学期 中間考査				a b c	学習の振り返り
11	Lesson 8	11	The World's Winter Festivals	世界の冬の祭りを比較し、その共通性について論じた説明文を読み、日本をはじめ他国の伝統や文化を尊重する精神を培う。 ・比較に関する表現 ・従属接続詞	a b c	ワークブック （記述の確認） 発表の様子 （行動の確認） 小テスト
11	Real Life English 2	2	How to Enjoy a Potluck Party on Christmas	留学先でのポットラックパーティーを題材に、異文化を経験する主人公となってロールプレイングをする。他者との協力を重んじ、他国の伝統や文化を尊重する態度を養う。	a b c	ワークブック （記述の確認） 発表の様子 （行動の確認） 小テスト
11	2学期 期末考査				a b c	学習の振り返り
12	Reading 2	4	The Boy with the Box	家族や友人のことを思ってクリスマスプレゼントを用意しようと奔走する子どもたちを描いた物語作品を読み、豊かな情操を培う	a b c	ワークブック （記述の確認） 発表の様子 （行動の確認） 小テスト
1	Lesson 9	12	Talking Trees	木々が大きな森となって繁栄するために互いに協力している科学的事実を述べた説明文を通じ、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養う。 ・関係代名詞（who, which, that, whom, what） ・関係副詞（when, where, why）／関係代名詞の非制限用法	a b c	ワークブック （記述の確認） 発表の様子 （行動の確認） 小テスト
2	Lesson 10	12	Capturing the Reality of the World	フォトジャーナリスト安田菜津紀氏が仕事を通じて学んだ使命について述べた物語文を読み、主体的に社会の形成に参画し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。 ・仮定法過去 ・仮定法過去完了 ・仮定法を使った表現	a b c	ワークブック （記述の確認） 発表の様子 （行動の確認） 小テスト

2	学年末 考查				a b c	学習の振り返り
3	Real Life English 3	4	How to Show Appreciation to Your Teachers	留学先での Teacher Appreciation Week を題材に、異文化を経験する主人公となってロールプレイングをする。他者との協力を重んじ、他国の伝統や文化を尊重する態度を養う。	a b c	ワークブック (記述の確認) 発表の様子 (行動の確認) 小テスト

計 128 時間 (55 分授業)

7 課題・提出物等

- ・毎週、朝学習で単語テストを行います。別紙単語テスト範囲を参考に、勉強していただくこと。
- ・各定期考查終了後、Heartening 学習ノートと Notebook of Essential Words を提出してもらいます。普段から少しずつ勉強しておくこと。
- ・長期休業中の課題は別途指示します。

8 担当者からの一言

- ・言語を習得するには、多くの時間と労力を必要とします。まずは単語と文法を習得することが、英語力を向上させる最初の一步になります。予習、復習を行うことで、単語や文法を定着させていきましょう。
- ・英語は実技科目です。授業では会話練習や発表活動を行うため、単語を正しい発音で読めるよう、練習してください。そのためにも、単語を覚えるときには必ず声に出して覚えるようにし、教科書の英文を音読する練習も欠かさず行いましょう。
- ・リスニング力をつけるためには、教科書やリスニング教材の音声を繰り返し聴いたり、NHKのラジオ講座などを毎日聴くことをおすすめします。英検にチャレンジするのも良い英語学習になるので、積極的に英検を受験してください。
- ・英語が苦手な人も、毎日少し勉強ずつすることで、苦手を克服していきましょう。We can do it !